

目次

研究紀要 千葉大学教育学部

令和5年

第71巻

I. 教育科学系

●発展的課題に対する読み物とワークシートのニーズと評価……山下 修一・野村裕美子・西山 宜孝・保刈 栄紀 及川 美幸	1
●科学的リテラシーを育む「千葉大学×墨田区」プロジェクト……山下 修一・保刈 栄紀・古市 綾乃 —小学校5年「振り子の動き」の支援例—	11
●学校心理学史構築の試み(1)……大芦 治 —学校心理学は教育心理学とどのように棲み分けていたか— 1960年代後半の状況	21
●知的障害児と家族のライフステージによる支援ニーズに関する —考察—……成田 実胡・石田 祥代	27
●中学1年生の英作文に見る誤りからの一考察……物井 尚子・中井 康平・久埜 百合 ベバリー・ホーン	39
●保護観察におけるアセスメントツールの評定者間信頼性の検証……羽間 京子・勝田 聡	47
●中学校家庭科保育学習における乳幼児来校型のふれ合い体験の 試み……シェイファー実緒・中山 節子・安藤 藍	53
●小学校における学級担任の職務分析……鈴木 隆司	61
●養護教諭養成教育における放射線教育プログラムの試行的実践……三森 寧子	71
●大学スポーツ科目において英語を用いた実技を行うことに 対する学生の意識について……下永田修二・谷藤 千香・岩井 幸博・杉山 英人 佐野 智樹・小泉 岳央	79
●日本の音楽をアクティブに学ぶ授業プランの提案と検証……本多佐保美 —雅楽《越天楽》を教材とする「音楽づくり」の授業実践事例—	91
●Comparative Study of English Learning Using Virtual Reality and a Smartphone Application ……KAWASUMI Serena・ISHII Yutaka	99
●特別支援教育におけるICTの活用に関する研究動向……木下 武治・任 龍在・石田 祥代 —知的障害と発達障害に着目して—	107
●小学校国語授業向け類義語表示システムの開発と評価……藤川 大祐・大木 圭・小笠 晃司・安部 朋世 高木 啓・小山 義徳	117
●教育における身体の読み解きの技法について……杉山 英人	127
●大豆をテーマにしたオンラインでの高校生国際ワークショップ によるSDGsへのアプローチ ……辻 耕治・建元 喜寿	137
●1人1台の情報端末を活用した授業に関する研究の動向……八木澤史子・安里 基子・遠藤みなみ ～2018年以降を対象に～ 大久保紀一郎・堀田 龍也	145
●スポーツメンタルトレーニングと保健体育授業との関連に ついて……西野 明	151
●理科教員・養護教諭志望学生を対象とした合同ロールプレイ 演習教材の開発と実践（Ⅰ）～開発報告～……森重 比奈・野村 純・土田 雄一・加藤 徹也	155
●理科教員・養護教諭志望学生を対象とした合同ロールプレイ 演習教材の開発と実践（Ⅱ）～実践報告～……森重 比奈・野村 純・土田 雄一・加藤 徹也	163
●広島県公立中学校における技術科専任教員の他校「兼務」の 実態……佐藤 守・馮 晨・木下 龍	171
●幼児の選択的信頼における「笑顔」の効果……高橋 実里・中道 圭人	177
●幼児における他者の「確率的な行動」と「属性」に基づく 行動予測……林 冬実・中道 圭人	185

●コロナ禍における家庭科調理実習の状況と課題4校の事例分析 より	中山 節子・米田 千恵・露久保美夏・藤本 朱子 笠置賀奈美・豊川ますみ・田村 真理・海老原恭子 犬塚 晶子・庄司 佳子・萬崎 保子	191
●What Does Data-Driven Learning (DDL) Bring Out in Grammar Learning?	NISHIGAKI Chikako・KAKIBA Atsuko	197
●言葉の規則に対する気づきを促す中学校国語授業の実践とその 成果	安部 朋世・橋本 修・西垣知佳子・田中 佑 永田 里美・牧野 太輝	209
●民俗学の研究成果を取り入れた小学校歴史単元の開発研究 —人々は妖怪をどう捉えてきたのか—	戸田 善治・小関悠一郎・鏑木 康平・大川 遼馬 土屋 雅・遠藤 学・遠藤 友博・井原三勇士 河村 将・小倉 智浩・石橋 賢	217
●年長兄の空間的・幾何学的思考の向上に関する一考察 —かたちパズル・プログラムへの取り組み方を分析して—	松尾 七重・花岡 直毅	233
●知的障害特別支援学校における国際理解教育の充実に向けた試み —韓国の言語と文化に着目して—	任 龍在・申 秀玖・高野 美月・佐久間智大 細川かおり	243
●小学校外国語科指導者用デジタル教科書を活用した授業実践	佐藤 裕子・龍 美来・小川 一美・染谷 藤重 本田 勝久	251
●肢体不自由通級指導を受けている児童生徒の継続的な指導・支 援に関する研究 —通級指導の運営体制面との関連を中心に—	新田 賢司・真鍋 健	259
●Relationship Between Science Career Awareness and Individual Interest in School Science in Japanese Junior High School Students	SAGEME Marvin・OSHIMA Ryugo	269

Ⅱ. 人文・社会科学系

●サブサハラ・アフリカにおけるイモ・バナナの生産拡大とイモ 増産をめぐる謎 —食糧生産の脱穀物化は生じているのか?—	妹尾 裕彦	283
●心理的安全性と生徒の問いの生成の関係の検討	小山 義徳・桐島 俊・道田 泰司・田邊 純	301
●「被征服者」／「被征服民族」たちの声 —岡本彌太・未刊詩集『山河』の可能性	佐藤 元紀	378
●歌ことば「あまごろも」考 —浮舟の歌一首—	鈴木 宏子	386

Ⅲ. 自然科学系

●メカジキ生肉および加熱肉のpH調整による性状変化	米田 千恵	311
●明治・大正時代の型友禅を中心とした古裂の収集・調査・分析	谷田貝麻美子・片渕奈美香	317
●リニアモーターカー教材の検討	飯塚 正明・近藤 恭平	331
●摺漆の塗布回数が木材の吸湿性および鉛筆引っかかり硬さに及ぼ す影響	山本 生成・田邊 純	337

Ⅳ. 芸術系

●表現運動の「イメージカルタ」における文字の描き方に関する 検討 —通常文字・オノマトペ強調文字の効果を比較して—	七澤 朱音・永末 大輔	343
●日本の中学校における文化遺産としての伝統工芸の指導	佐藤 真帆	349
●幼小接続における造形教育環境としての砂場	檜 英子・井上 郁・篠塚 真希・小橋 暁子	357